

赤潮情報第21号 (八代海:コクロディニウム) 注意報 続報

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海でコクロディニウムが確認されました。 八代海北部で珪藻類の赤潮が発生しています。

本日、熊本県が調査したところ、コクロディニウム ポリクリコイデスが八代市大築島北で、海水1mL 当たり40細胞が確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

また、八代海北部で珪藻類の赤潮(優占種:スケルトネマ属、キートセロス属等)が発生しています。本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

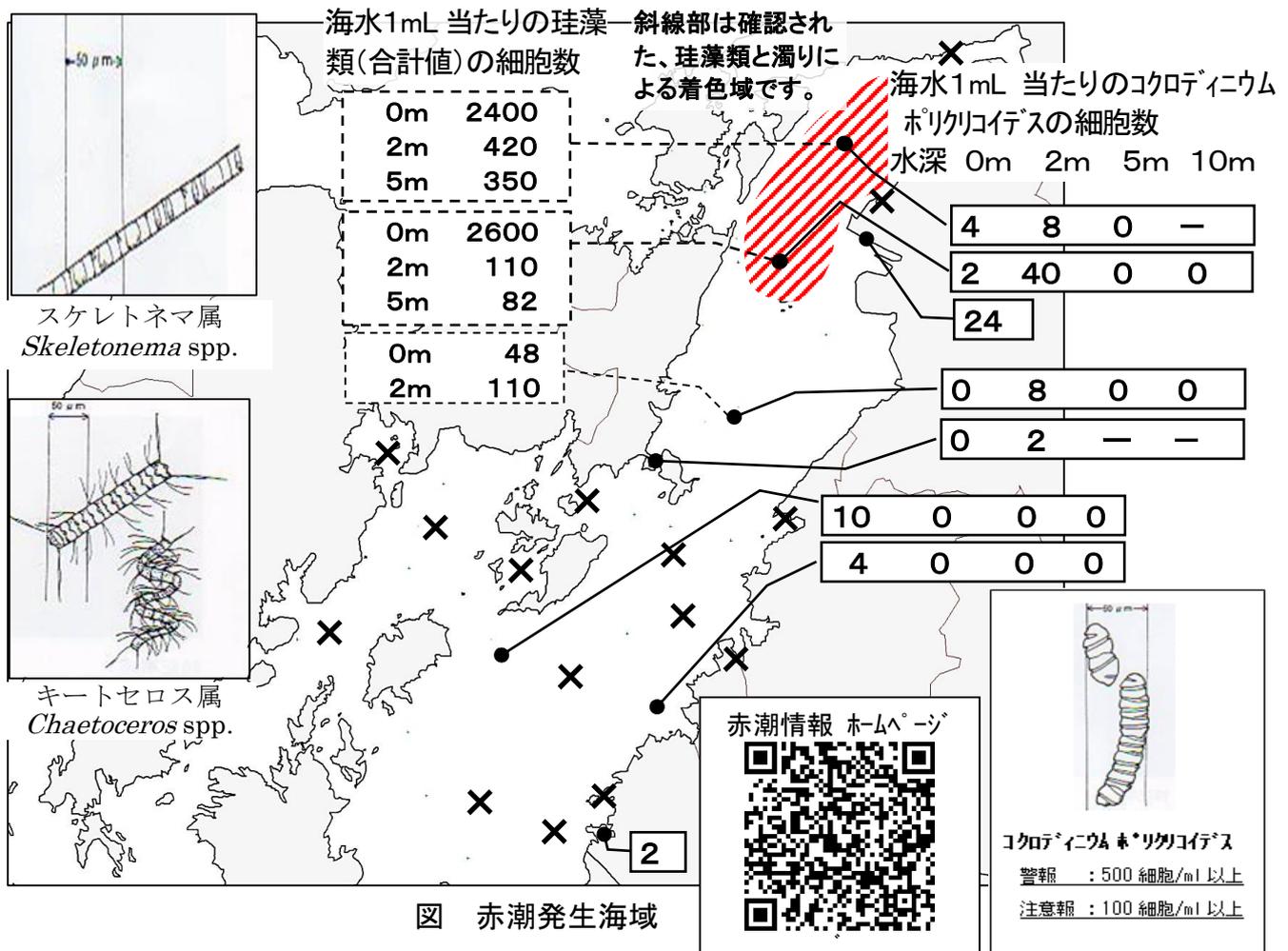


図 赤潮発生海域

※斜線部は確認された、珪藻類と濁りによる着色域です。

※×印: 全ての採水層でコクロディニウム ポリクリコイデスが0細胞(採水層:0m、2m、5m、10m)但し水俣地先と天草市御所浦町横浦島東(0m、2m)、八代海東部沿岸(岸壁採水 0m)

※一印: 未調査